



2008年3月期 決算説明会

2008年5月16日

東和薬品株式会社

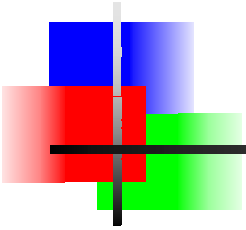
(証券コード:4553)



CONTENTS

・ 2008年3月期実績	2
・ 2009年3月期見通し	12

・ 2008年3月期実績



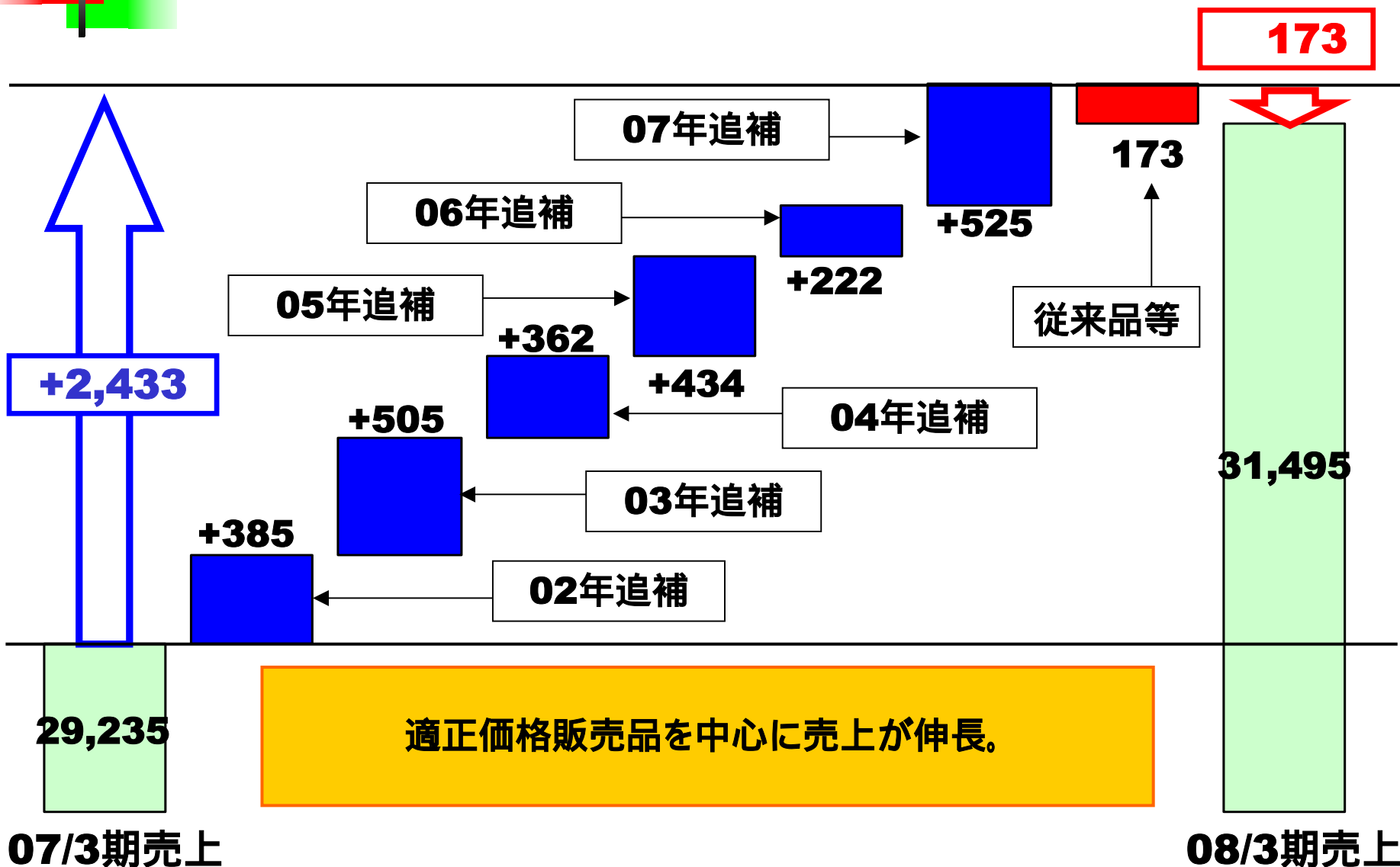
2008年3月期業績概要

(単位: 百万円、%)

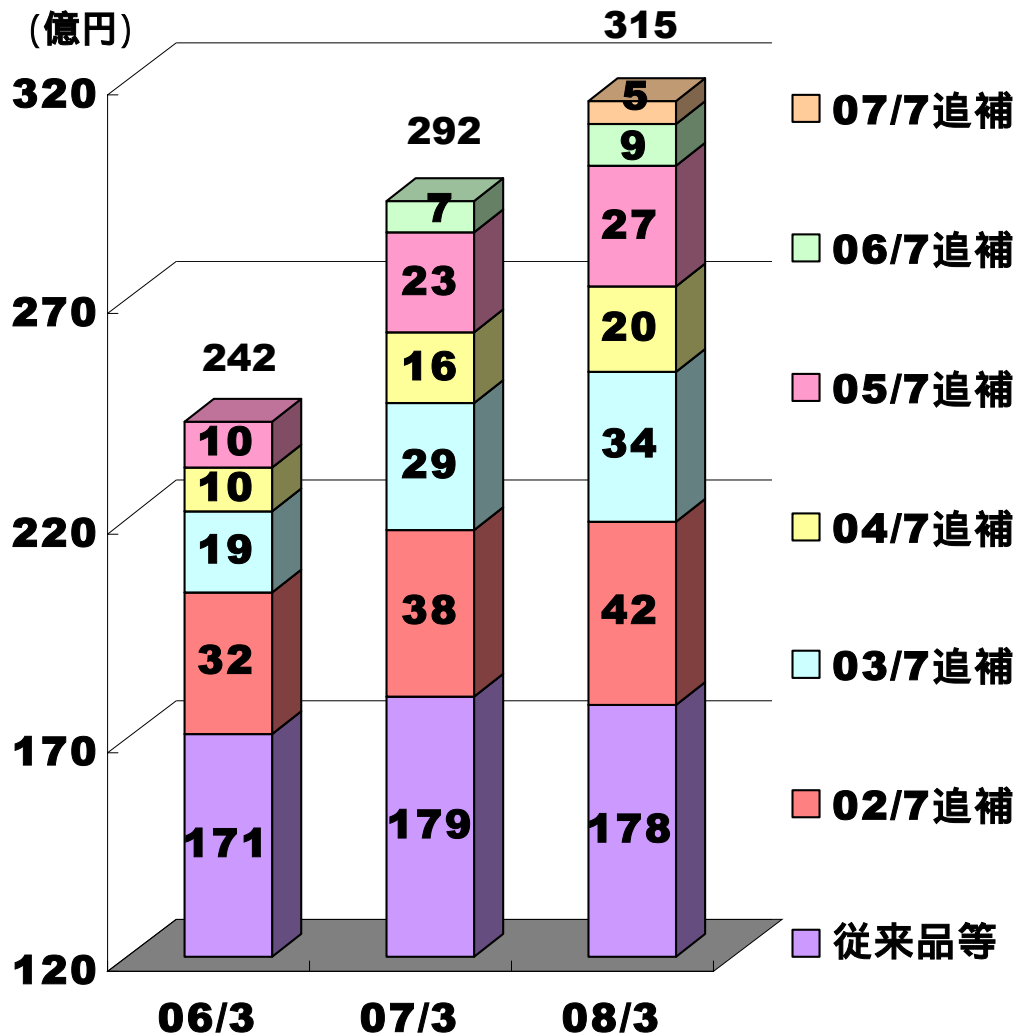
	08/3期			07/3期	
	金額	対売上 高比率	前年同期比	金額	対売上 高比率
売上高	31,495	-	+7.7	29,235	-
売上総利益	14,976	47.6	+9.7	13,646	46.7
販管費	9,690	30.8	+5.0	9,229	31.6
営業利益	5,285	16.8	+19.7	4,416	15.1
経常利益	5,146	16.3	+5.3	4,886	16.7
当期純利益	2,692	8.5	+3.6	2,598	8.9

売上高詳細

(単位:百万円)



追補品売上高推移



07年追補品(22品目)

06年追補品(19品目)

適正価格販売のため、低調に推移。

02~05年追補品は着実に伸長

主力品

05年追補(35品目) ファモスタジンD

04年追補(18品目) トーワラートCR

03年追補(14品目) マイバスタン
リポブロック

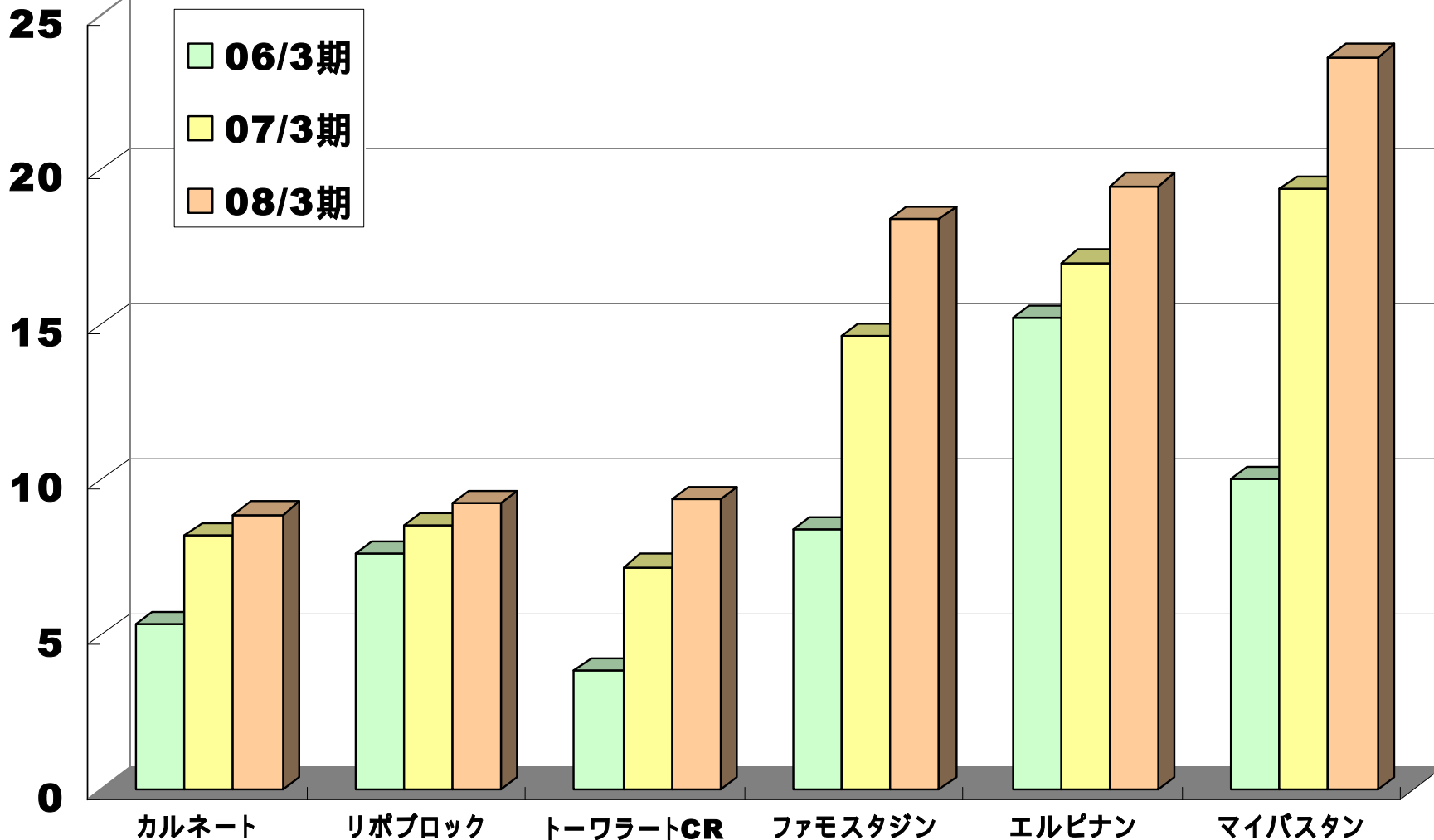
02年追補(23品目) ファモスタジン
エルピナン

従来品等

他社品の減少 など。

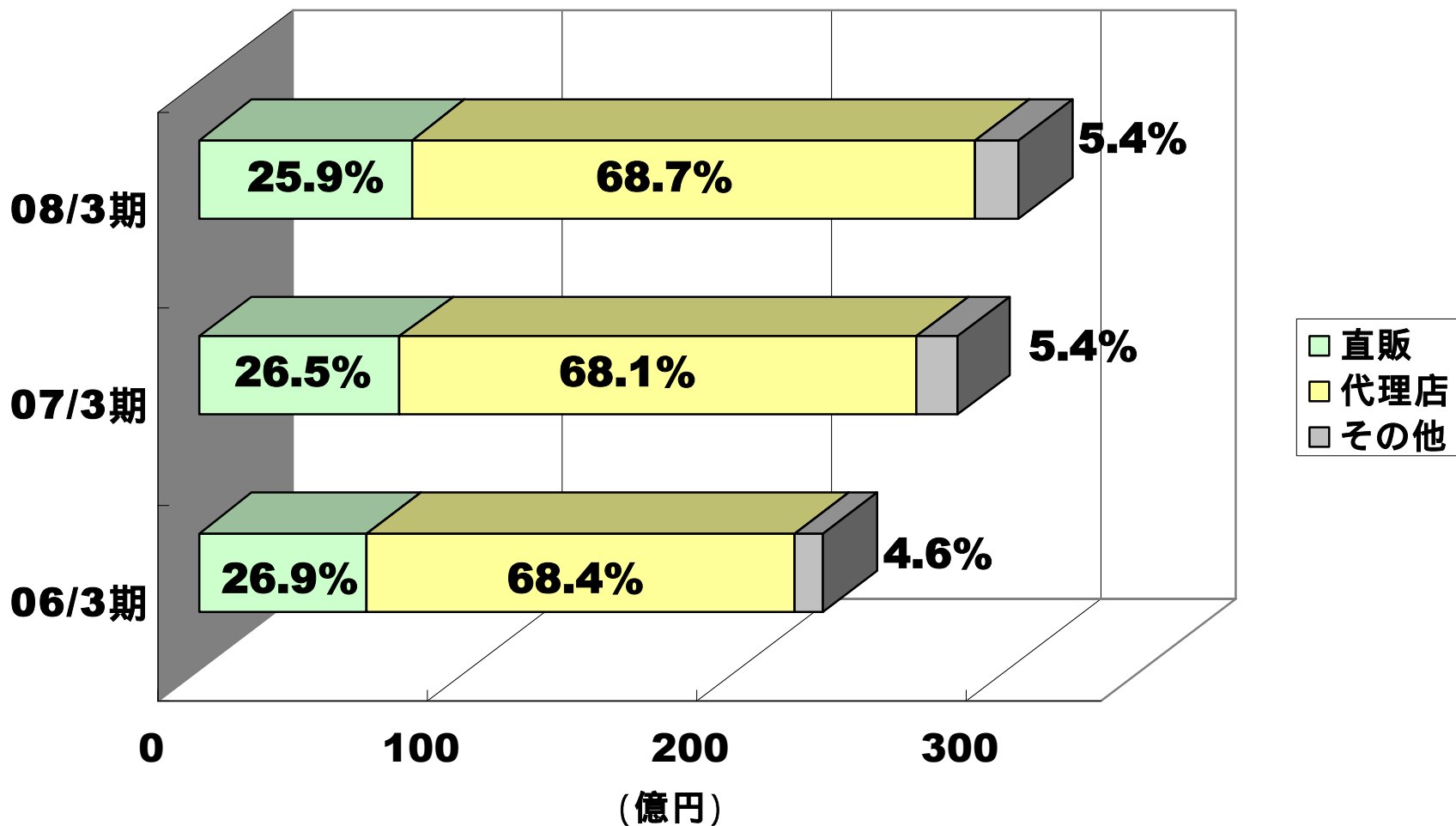
主要品目の売上推移

(億円)



売上高詳細(販路別)

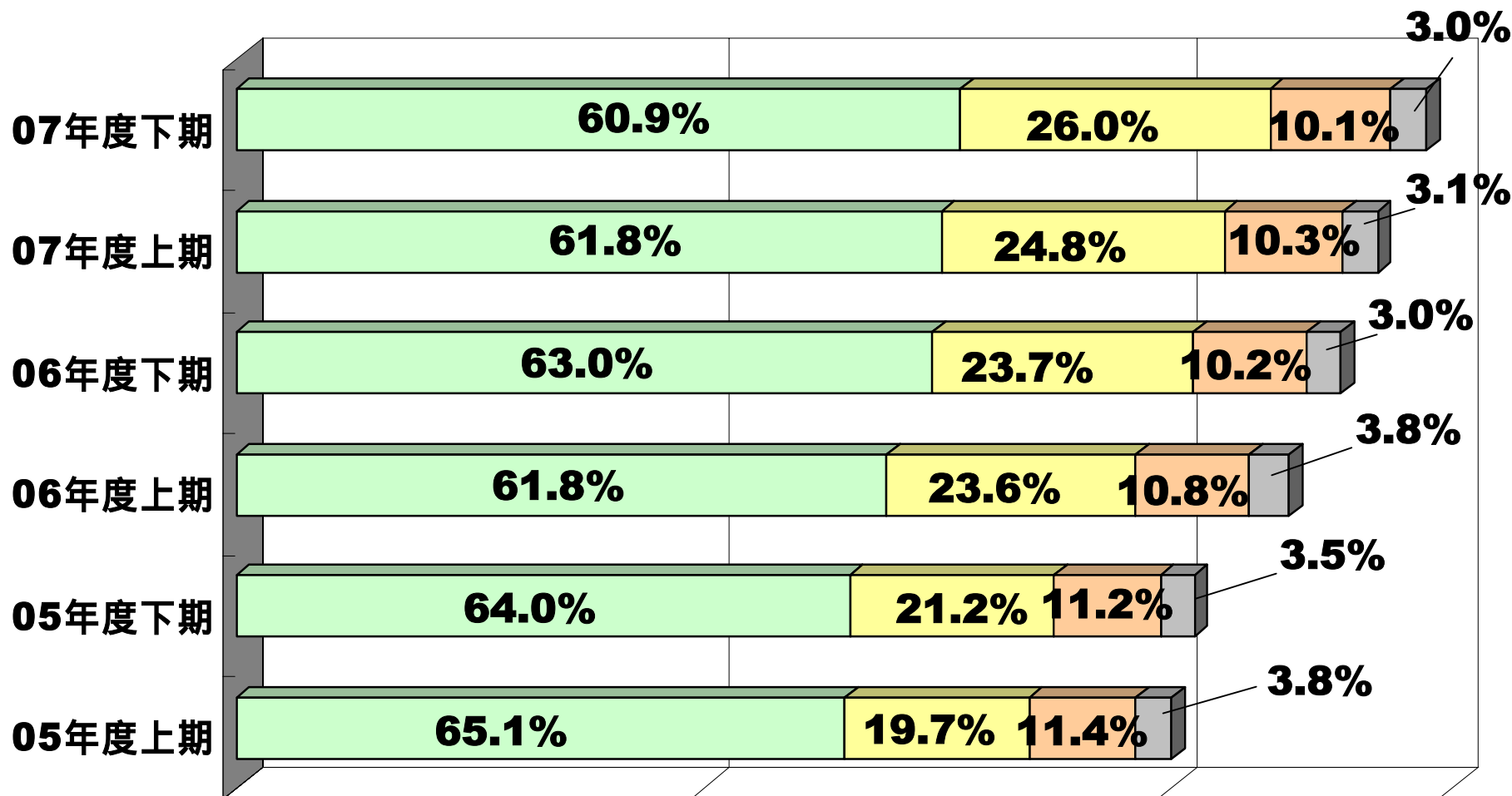
(単体)



売上高詳細(納入先別)

(単体)

■ 診療所 ■ 保険薬局 ■ 病院 ■ その他



販管費

(単位:百万円)

	08/3期	
	実績	前期比 増減
人件費 (前年同期)	4,897 (4,546)	+ 351
研究開発費 (前年同期)	1,693 (1,931)	238
広告宣伝費 (前年同期)	793 (647)	+ 145
その他 (前年同期)	2,306 (2,104)	+ 202
合計 (前年同期)	9,690 (9,229)	+ 460

人件費の増加

- 新卒・中途者の積極採用のため。

研究開発費の減少

- BE試験実施品目数の減少による。

広告宣伝費の増加

- TVCMの継続

売上増に伴う諸経費の増加

営業外収支及び特別損益

(単位:百万円)

	08/3期	07/3期
営業外収益	351	564
スワップ評価益	0	206
営業外費用	490	94
スワップ評価損	418	0
経常利益	5,146	4,886
特別利益	48	12
特別損失	619	535
投資有価証券評価損	402	87
減損損失	177	392
当期純利益	2,692	2,598

円高に伴い、スワップ評価損
418百万円を計上。

円相場

07年3月末 117.05円/\$

08年3月末 99.19円/\$

投資有価証券の減損処理

大阪工場抗生物質棟の製造
設備を減損処理。

貸借対照表

(単位:百万円)

	08/3末	07/3末	増減額
現金及び預金	757	1,179	▲422
売上債権	12,342	11,801	+540
有価証券	1,414	316	+1,097
たな卸資産	9,366	8,215	+1,150
スワップ資産	225	644	▲418
その他	1,072	1,221	▲149
流動資産合計	25,177	23,378	+1,798
固定資産合計	19,889	20,289	▲400
資産合計	45,066	43,668	+1,397

売上増加分。

主にCPによる余資運用。

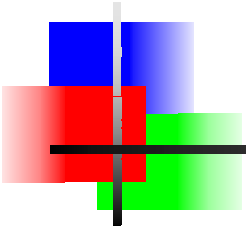
原材料、製品を中心に増加。
保険薬局の需要増に備えて在庫の積み増し。

仕入債務	4,479	4,066	+412
その他	4,559	5,211	▲652
流動負債合計	9,038	9,277	▲239
固定負債合計	1,090	1,120	▲30
負債合計	10,128	10,397	▲269
純資産合計	34,938	33,270	+1,667
負債・資本合計	45,066	43,668	+1,397

在庫積み増しに対応して原料仕入が増加。

子会社(ジェイドルフ製薬)の短期借入金を返済。

・ 2009年3月期見通し



2009年3月期計画

(単位:百万円、%)

	09/3期(計画)			08/3期	
	金額	対売上 高比率	前年 同期比	金額	対売上 高比率
売上高	35,100	-	+11.4	31,495	-
営業利益	5,400	15.4	+2.2	5,285	16.8
経常利益	5,500	15.7	+6.9	5,146	16.3
当期純利益	3,500	10.0	+30.0	2,692	8.6

2009年3月期計画(中計比)

(単位:百万円、%)

	09/3期(計画)			中計	
	金額	対売上高比率	中計比	金額	対売上高比率
売上高	35,100	-	-0.3	35,200	-
営業利益	5,400	15.4	-10.0	6,000	17.0
経常利益	5,500	15.7	-11.3	6,200	17.6
当期純利益	3,500	10.0	-5.9	3,720	10.6



09/3期計画と中計の差異

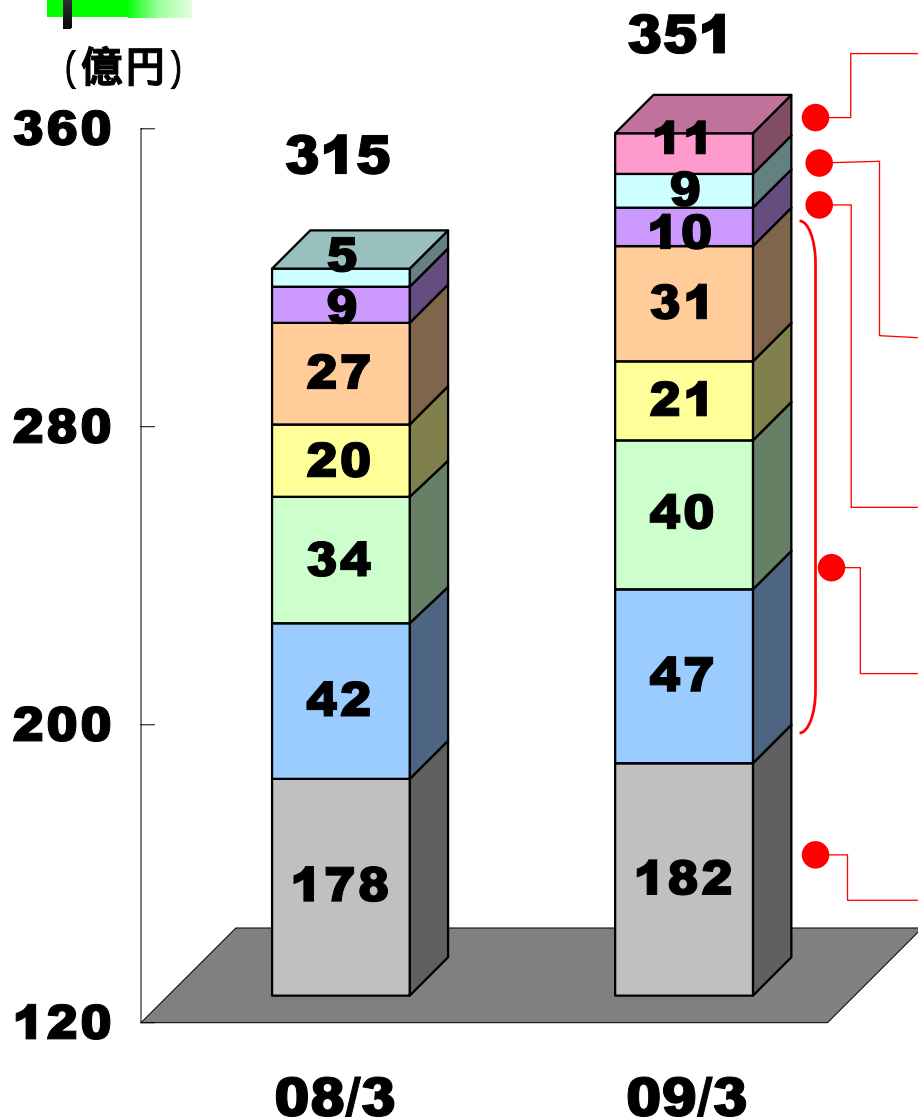
費用の増加

減価償却費	+4億円
修繕費	+1億円
人件費	+3億円

特別利益

退職給付制度間の移行に伴う影響額	+2億円
------------------	------

売上見込



08年追補

7月: 16成分22品目上市予定
11月: 8成分10品目上市予定
アムロジピンベシル酸塩錠など

07年追補

1年間通しての販売。

06年追補

適正価格販売継続で微増。

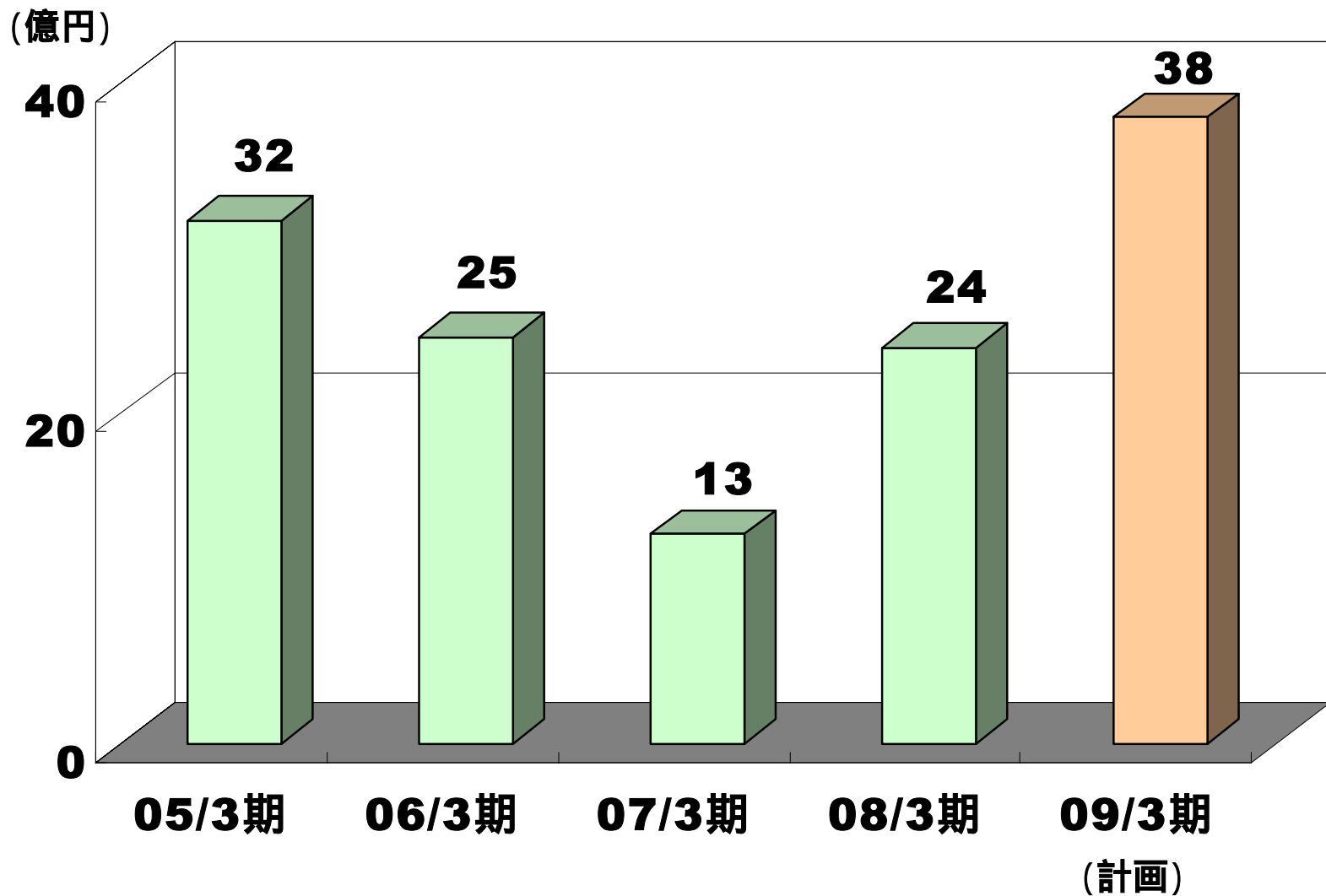
02~05年追補

マイバスタン、エルピナン、ファモスタジンD等の主力品目のさらなる市場拡大を目指す。

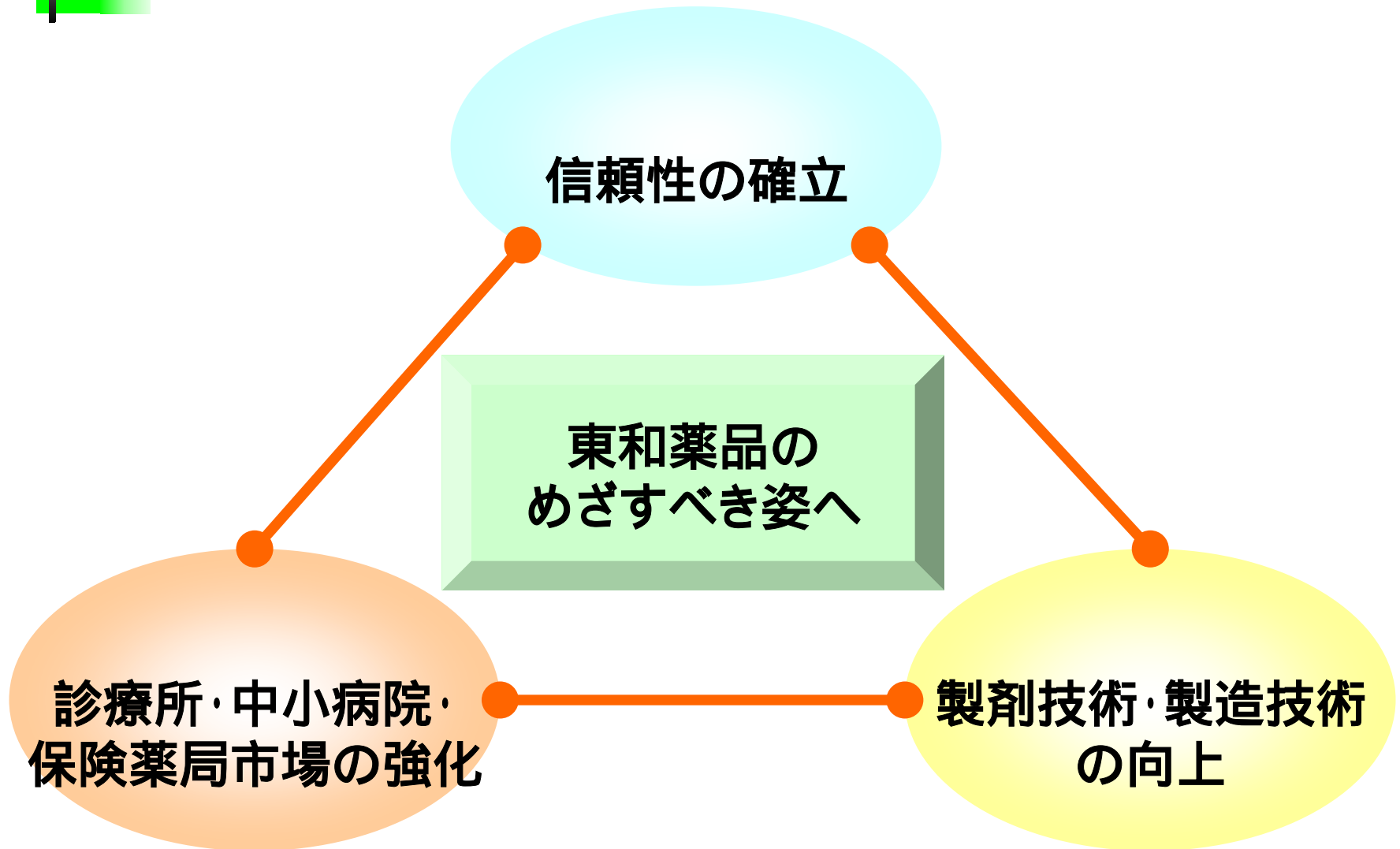
従来品等

市場拡大で横ばい。

設備投資計画



中期経営計画の主要取組み課題





主要課題

信頼性の確立

製品情報管理プロジェクト

顧客が必要とする情報を、迅速かつ的確に伝える体制の整備

製品信頼性向上支援プロジェクト

自主品質基準による製品供給体制の整備

主要課題

東和が強みとする市場 = **診療所・中小病院・保険薬局**
をさらに強化・拡大

適正価格販売の継続

付加価値製剤の訴求

**診療所・中小病院・
保険薬局市場の強化**

最重点品目を中心に、
新規開拓・新規納品をめざす



主要課題

付加価値製剤の開発

苦味マスキング製剤、口腔内崩壊錠など

山形新工場

の計画具体化

製剤技術・製造技術 の向上

診療所・中小病院・
保険薬局市場の強化



後発医薬品使用促進のための環境整備

処方せん様式の再変更

変更不可の場合に
署名又は記名・押印

後発医薬品の調剤率を踏まえた評価

後発医薬品調剤体制加算(4点)の新設

療養担当規則等の改正

後発医薬品の
調剤・使用についての努力規定

後発医薬品の銘柄変更調剤

後発品 後発品が可能に

おためし調剤

後発医薬品の調剤期間の
分割が可能に

GE参入が予想される大型品

(単位:億円)

年	先発販売名	一般名	07年先発販売実績
09年	クラビット錠/細粒	レボフロキサシン	514
	フロモックス錠 75mg/100mg/ 小児用細粒100mg	セフカペンピボキシル塩酸塩水和物	352
	アンプラーグ錠 50mg/100mg 細粒10%	サルポグレラート塩酸塩	224
10年	ムコスタ錠100mg	レバミピド	442
	キサラン点眼液	ラタノプロスト	344
	パリエット錠10mg/20mg	ラベプラゾールナトリウム	462



< お問い合わせ先 >

東和薬品株式会社 経営企画部

TEL : **06-6900-9101**
FAX : **06-6900-0634**

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。